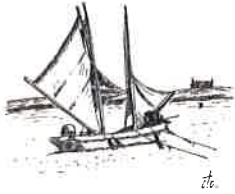


はやね はやおき 朝ごはん テレビをとめて外遊び



三角帆

平成30年度
別海町立野付小学校
学校だより No.12
平成30年2月28日
発行責任者
校長 山本 尋子

<みんなのめあて> ～がんばる・考える・思いやる～

..... 1年間を積み重ねて

早いもので平成29年度もあと3月を残すのみとなってしまいました。今子供たちは、1年間のまとめに取り組んでいます。一日一日の学習を積み重ね新しいことを学ぶことと同時に、粘り強く頑張ることを身に付けていく子ども達。日々の生活の中で友達とぶつかり喧嘩して涙した日も、大きな行事に向かい協力して成し遂げた達成感の中で強くなっていく絆を感じた日も、すべてが、子ども達の成長の軌跡だと思えます。

小学校は6年という長い期間お子さんをお預かりします。その間の子ども達の心と体の成長は身を見張るものがあります。特に心の成長は「自分中心のものの考え方」(幼児期の特徴です)から、「社会性を身に付け人と協力したり、相手の立場になって考える力」に発展し、これからのスムーズな人間関係の構築に繋がっていきます。そのためには、一学年一学年の学びを確実に積み重ねていかなければなりません。学びの成長も心の成長も、2段・3段飛ばしにはできないのです。子どもたち自身の伸びる力と、友達との関り、周りの大人のサポート、この三者が相まって一年かけて一段成長することができます。今は、自分がこの1年でどのくらい成長できたか、その確認の時です。この1年をしっかりと振り返り、自分の成長を感じ、次の学年への期待を膨らませて行ってほしいと思えます。

25日は、ふれあい参観日でした。たくさんのお父さんお母さんに来校いただきました。本当にありがとうございました。1・2年生は凧作り、そして凧あげ、青い空に高々と上がった凧もあり、残念ながら上手くいかなかった凧もありますが、その時間を共有したことに意義があります。他の学年も親子で一つのことをする、同じ時間を共有し思い出を積み重ねていくこと、それが大切だと思います。これからも、親子の思い出作りの機会の一つとしてふれあい参観日にご協力ください。6年生が作ってくれた豚汁、4つの大なべがすべて空っぽに、みんなとても美味しく頂きました。ごちそうさまでした。

校長 山本 尋子

3月5日 フリー参観日 ご来校 お待ちしています。

3月5日(月)
朝の登校時～
14:05(5時間目終了)

1年間の集大成、子ども達の日常生活のすべてご覧いただけます。

3月5日は、いつ来てもかまいません。どの教室をご覧になってもかまいません。

お子さん、お孫さんのいらっしゃる地域の方、どんどんいらっしゃってください。

「しばらく入ってないねえ小学校に…」とおっしゃる方、大歓迎です。今の野付小学校の姿、そこで学ぶ子ども達の姿、どうぞご覧になってください。お待ちしております。